



郡山地区校区社会福祉協議会

ふくしだより

令和3年夏号
No.32
発行
郡山地区校区
社会福祉協議会



各校区で世代超え交流

花尾コミュニティ協議会

「緑門作り」を実施

5月20日、地域の方・協議会・学校・PTA・関係者が集まり緑門作りを行いました。

毎年地域との合同運動会を開き緑門が出迎えてきましたが、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大で合同運動会は中止となり緑門作りも見送りとなりました。今年も合同運動会は見送りとなりましたが、創立100周年を迎える花尾小学校を盛り上げようと、地域から集めた、こさん竹、杉の葉をみんなでくみ上げ巻き付けていき、見事な緑門が完成しました。コロナに負けず節目の年を盛り上げ良い思い出になりました。



郡山校区コミュニティ協議会

異年齢間交流「史跡めぐり」を実施

11月8日まちづくり部会事業として、「史跡めぐり」を実施しました。

当日は高齢者から小学生までの参加者が郡山麓から常盤まで歩きながら、途中の史跡について「郡山ふるさとを学ぶ会」の河野誠郎先生から説明、解説を受けました。

かねてよく車などで通る道でありますから周囲の史跡について改めて見る機会はほとんどなかったので、良い機会だったとの声が多いでした。なお、これをきっかけとして「井手上の滝」周辺の美化作業につながりました。



南方まちづくり協議会

「ふるさとを絵葉書でPR」

南方まちづくり協議会では、ふるさと自慢写真コンクールを毎年開催しています。この作品の中から、2回目となる絵葉書き事業に取り組みました。かかる費用は毎年少しずつ増加する一方で、登録料はこれまで通りです。このコンクールは、毎年多くの出展者を集めています。この年も多くの出展者を集め、魅力を発信してもらおうというのがねらいです。

このセットを利用して、広く県内外の出身者にふるさとの便りを届け、魅力を発信してもらおうというのがねらいです。

令和3年7月

ふくしだより

こおりやま子育てサロン

★場所
郡山児童センター

★時間
10時～11時30分
★問合せ先
郡山地区主任児童委員
若松 Tel 298-2329
宇治野 Tel 298-8912

育児中の皆さん参加してみませんか

こおりやま子育てサロンは「育児についての情報交換や仲間づくりの場」として0歳～3歳の子供さんを育児中の方々を対象に開催しています。参加はいつでも自由ですので、お気軽にいで下さい。当時は民生委員や、ボランティアの方々が子守りなどのお手伝いをいたします。参加費は無料です。水筒・タオル・着替え等は各自準備をお願いします。

日時	内 容	講 師	日 時	内 容	講 師
7/15 (木)	10:00～ママ&キッズピクス 11:00～おしゃべりタイム	前野涼子先生	12/16 (木)	10:00～保健師さんのお話と育児相談 11:00～おしゃべりタイム	郡山保健福祉課 保健師の先生
9/16 (木)	10:00～フラワーアレンジメント 11:00～おしゃべりタイム	坂上愛子先生	1/27 (木)	10:00～親子ふれあい遊び 11:00～おしゃべりタイム	花尾保育所 の先生
10/21 (木)	10:00～楽しい音楽 11:00～おしゃべりタイム	藤崎千香先生	2/24 (木)	10:00～簡単なおやつ作り 11:00～おしゃべりタイム	食生活推進委員 の先生
11/16 (火)	10:00～親子で楽しいヨガ 11:00～おしゃべりタイム	蘭田まり子先生			

2/24はエプロン・三角巾をご準備ください。
※11月のみ火曜日の開催です。

バス停にベンチを設置
バス停に県産材の杉を使ったベンチを6箇所設置しました。
温かみがあり大変喜んでいただいています。



バス停にベンチを設置
バス停に県産材の杉を使ったベンチを6箇所設置しました。
温かみがあり大変喜んでいただいています。



木場 芳子様（故木場 新浩）
加藤 敏子様（故加藤代津雄）
町田 節子様（故町田 康徳）
永尾 瞳子様（故永尾 正昭）
福丸 むづ子様（故福丸 廣也）
竹下 清文様（故竹下 智久）
丸山 道人様（故丸山 純子）
福元 哲朗様（故福元 澄枝）
原田 秀一様（故原田 浩二）

皆様から頂きましたご厚志は、郡山地域の福祉の向上のため、有効に活用させていただきます。
※6月30日受付分まで掲載

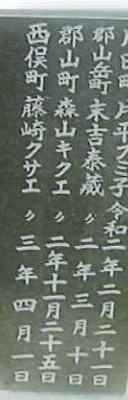
ご厚志ありがとうございました

次の方々から多額のご寄付を頂きました。

心からお礼申し上げます。

皆様から頂きましたご厚志は、郡山地域の福祉の向上のため、有効に活用させていただきます。

百歳おめでとうございます
(記念碑に刻銘)
森山 キク工様（郡山町） 大正9年11月25日生
藤崎 クサ工様（西俣町） 大正10年4月1日生



あとがき
春先から梅、モクレン、桜、つつじの花が今年も我々の目を楽しませ、癒してくれました。自然界の生物は季節を確実に表現してくれます。
3月～4月は色々な別れ、出会いの季節でもありました。関係した人々が今年も一同に集うことかなわぬ心残りの多い春だったようです。これからも、普段と違う「日常」がしばらく続くかも知れませんが、お互い協力し乗り切りましょう。
5月からワクチン接種も始まり感染防止対策の気運も更に高まっていきます。「ふくしだよりNo.32号」が届く頃には東京オリンピックも始まっています。
これから楽しんで観戦出来ているでしょうか。自分の体は自分で守りましょう。それが基本だと思います。